

**男女がともに
輝くために**
美浦村男女共同参画
～共に輝くみほの会～
問合せ 企画財政課
☎029-885-0340(内)209

平和を願う心を
いつまでも

松山 和子

7月18日(土)に、美浦村中央公民館大ホールにて、映画『ぼくは風船爆弾』の上映会を開催します。この上映会は、平和学習を目的としています。

皆さんは「風船爆弾」を存じでしょうか。

これは、第二次世界大戦の末期に、旧日本軍が考え出した爆撃用兵器です。気球に爆弾を吊るし、偏西風に乗せ、アメリカ本土を攻撃することを目的に作られました。

戦争と平和をわかりやすく

映画『ぼくは風船爆弾』は、国を想い兵器を作った少女たちの葛藤を通して、戦争の悲劇と平和の尊さを訴えかける作品です。美浦村を含む茨城県内でも撮影されており、実写とアニメーション、CGを駆使した映像で、子どもたちにもわかりやすい作品となっています。

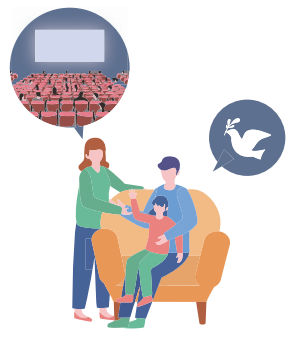
映画を通して次世代へ

戦後八十年が経ち、戦争体験者も少なくなってきました。だからこそ、戦争の秘史や歴史を映画を通して次の世代に伝え、「戦争と平和について語り合う」きっかけをつくるのが大切だと考えています。この機会にぜひ映画をご覧ください。一緒に話し合い、お互いに語り合う時間にしたと思います。

今回の平和学習映画上映会の開催にあたり、美浦村の皆さまのご協力、ご支援に心から感謝申し上げます。また、

「美浦村男女共同参画」共に輝くみほの会」の活動をご理解いただき、ご協力いただいていることに深く御礼申し上げます。

なお、中央公民館内には、「美浦村男女共同参画」共に輝くみほの会」のコーナーがあります。パネル展示による情報発信も行っておりますので、ぜひご覧ください。また、ご意見箱も設置しておりますので、皆さまのご意見をお寄せください。



私たちと一緒に活動しませんか？

美浦村男女共同参画「共に輝くみほの会」では、活動を共にできる会員を男女問わず募集しています。どうぞお気軽にお声かけください。

■ 問合せ 企画財政課



みほ文芸

正調俚謡 日和吟社 宇結比「地・震」

地図の上ではこんなに近い指でたどった君の町
住んで良かった地域にとけて隣近所と助け合い
地面踏みしめ頑張る母の心震わすプレゼント
大地目指した灼熱受けるゴーヤ、ヘチマの日よけ柵
急な雷震える野良と雨をしのいだ店の軒
ホタル飛び交い足どりそぞろ夢見心地でつないだ手
朝の挨拶元気な子らを守る地域のボランティア
嵐過ぎ去り爪あと多大人が地球を壊してる
良くて地位まで天位はとれぬ俺の俚謡も頭打ち
届く地酒ににんまり目元つまみあれこれいける口
痛い庖疹止まらぬ震え老が身にしむ梅雨間近
不意の地震を不思議に察知猫が走ったベット下
地震列島原発憂う頼る電力猛暑来る
地域芸能ひよっとこ踊り守り伝える美浦文化
美浦の大地に足踏んばって亡親父越えたい米作り
子供心に震えがきたよ甘い香の鹿の子百合

六月の俳句(題 当季雑詠)

留守居われ妻は夏めく旅にあり
陸平の夏悠久語るモニュメント
なつかしき弘前の堀花筏
田水張る中に雲浮く鳥も飛ぶ
無人駅佇む一人返り花
花巡り声まで乙女シニアづれ
初夏の旅ホテルを囲む電気柵
菩薩迎う當麻の寺や牡丹咲く
遊覧の小堀の渡し風涼し
それぞれの憩広がる花筵
紋白や片羽足搔羽化不全

五十首順

- 石戸 葎華
- 伊藤 葉子
- 井戸 賀藤道
- 上野 八千代
- 小川 野蛙
- 門脇 悠美
- 篠原 美千代
- 関根 秀子
- 高橋 一步
- 塚本 夏雲
- 沼寄 朋香
- 長谷川 悦子
- 増尾 青蓮
- 山岡 亜子
- 山崎 笑子
- 山崎 泰弘
- (五十首順)
- 市川 紀行
- 海道 民子
- 新宮 和子
- 高柳 幸子
- 田島 早苗
- 中島 輝子
- 長田 敏笑
- 増尾 尚子
- 松葉 統子
- 村崎 典子
- 山口 美代子